

当行グループは、「SDGsポリシー」に基づき、事業活動と地域貢献活動の両面から持続可能な地域社会の実現に取り組んでいます。

経営計画とSDGs

経営計画「なんとミッションと10年後に目指すゴール」は、なんとミッション「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じて持続可能な地域社会の実現を目指すものであり、SDGsのゴールと方向性は同じです。

SDGsの目標 17の目標と169のターゲット



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

なんとミッション
NANTO

●地域の発展 ●活力創造人材の創出 ●収益性の向上

地域・社会の課題解決

持続可能な地域・社会の実現

SDGsポリシー

なんとミッションである「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じ、持続可能な地域社会の実現に向けて、地域が抱える社会問題を主体的に解決してまいります。

重点 取組目標

当行グループでは、SDGs17項目のうち、営業エリアや事業戦略に強く関連する目標と、持続可能な地域環境保全への取組目標を中心とした7つを重点取組目標として選定しています。



【働きがいも経済成長も】
地域事業化への取組、
金融アクセス・サービスの拡充



【産業と技術革新の基盤をつくろう】
FinTech等を通じた顧客利便性向上



【つくる責任つかう責任】
持続可能な消費と生産



【気候変動に具体的な対策を】
脱炭素社会実現



【質の高い教育をみんなに】
金融経済教育の推進・拡大



【住み続けられるまちづくりを】
地域の課題に向き合い、経済とコミュニティの活性化へ貢献



【陸の豊かさも守ろう】
持続可能な森林環境の保全

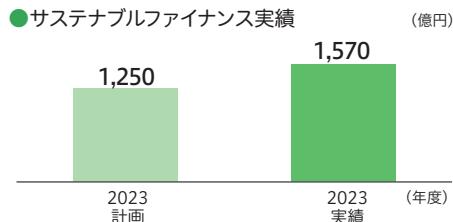
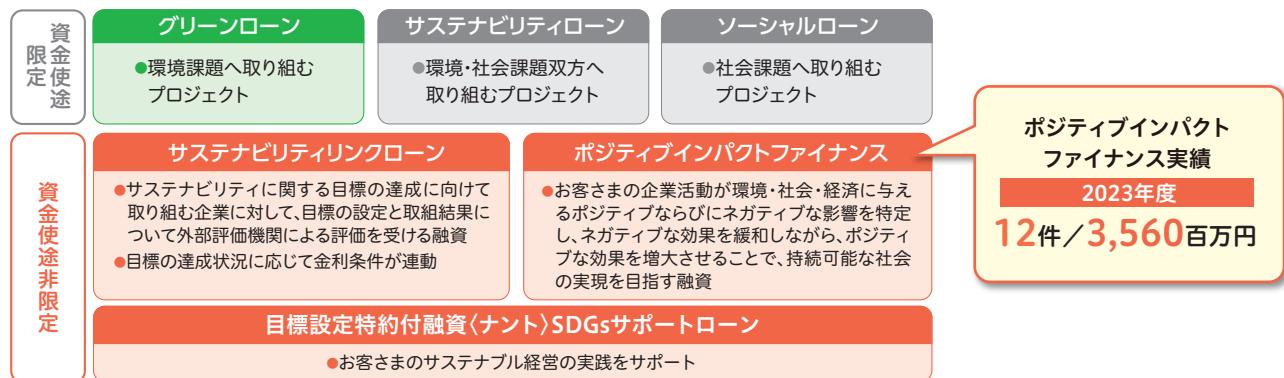
サステナブルファイナンスへの取組

お客さまが抱える環境・社会分野の課題解決に向け、資金面からの支援を強化するため、「サステナビリティ長期KPI」としてサステナブルファイナンスの発行額目標を設定し、取組を進めています。

目標額	1兆円(投融资累計実行額)
期間	8年間(2023年度～2030年度)

●当行が提供するESG対応融資商品について

ESG対応融資は、環境課題・社会課題の解決を促すファイナンスであり、資金用途を限定するファイナンスと幅広くご利用いただけるファイナンスに分類され、以下の商品をご提案しています。



奈良県の脱炭素化の実現に貢献する新商品の取扱いを開始しました

●(ナント)J-クレジット寄附型私募債

(1)特徴

- ・私募債発行金額の0.1%以内で当行が奈良県森林由来のJ-クレジットを購入し、奈良県へ寄附します。
- ・発行企業さまは、当行を通じてJ-クレジットを寄附することにより、脱炭素化への取組をアピールいただけます(当行HPにて発行企業さまの取組を公表)。

(2)スキーム図

